

室蘭言泉学園に電気スタンドを寄贈したファインクリスタルの岸取締役(中央)と佐藤誠総務課長



電気スタンド有効に使って

室蘭・ファインクリスタル、言泉学園に寄贈

日本製鋼所の子会社で人工水晶のファインクリスタル（花村卓見代表取締役社長、室蘭市茶津町）は2日、児童養護施設などを運営する社会福祉法人室蘭言泉学園に、電気スタンド46個を寄贈した。（菅原啓）

同社が製品検査に使用する予定だったクリップで固定するタイプの電気スタンドに余剰が出たため、贈り先を探していたところ、同学園が活用を申し出た。スタンド用のLED（発光ダイオード）電球と、同社製の人工水晶の原石（約7キログラム）も記念に贈呈。原石は学園名とスローガン「初めの一歩に『元氣』と『勇気』を……」と彫られた。同学園の菅野登一郎理事長から感謝状が贈られ、同社の岸恭弘取締役は「使い道がなければ廃棄も検討していたが、有効に使っていただければありがたい。こ

れを機に、当社のごとも身近に感じてもらえたらうれしい」と話していた。